

## CONCEPT

建築学生としてのグラウンドゼロからの一歩目。  
根を張り茎をのばしていく植物のように、知識を吸収し  
経験を積み重ね成長していく。柱と梁を自由にのばすことで  
植物を表現。人との関りを大切にしたいという思いから、  
どこにいても人の存在を感じ取ることができる集会施設を  
提案する。

## SITE 千葉県習志野市新栄1丁目

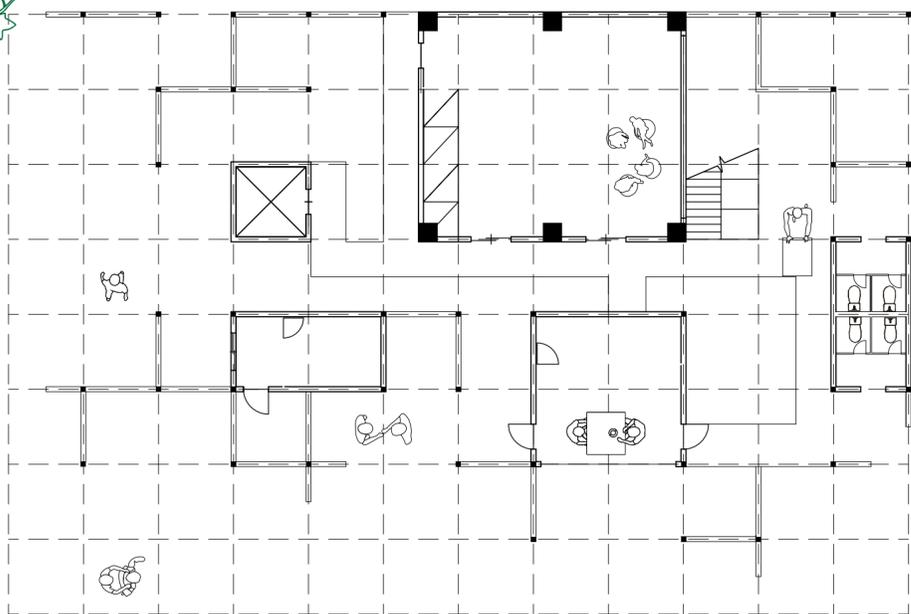
大学や高校などの教育機関、住宅地に囲まれる敷地。  
人通りは少ないが、異なる世代の人々が同時に滞在している。

面積表

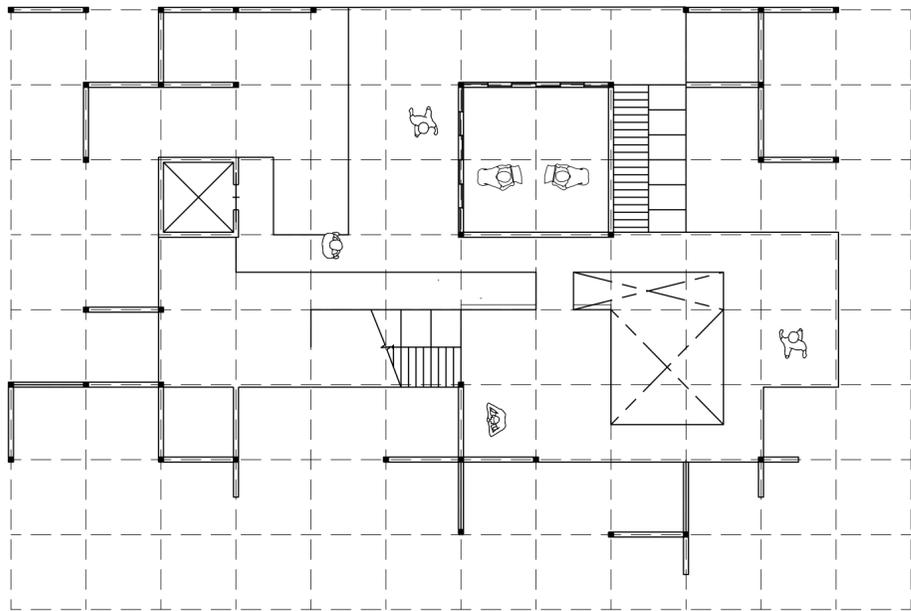
1階床面積	103.08m <sup>2</sup>
2階床面積	122.08m <sup>2</sup>
3階床面積	30.08m <sup>2</sup>
延べ床面積	247.04m <sup>2</sup>
建築面積	47.04m <sup>2</sup>
敷地面積	917.5m <sup>2</sup>



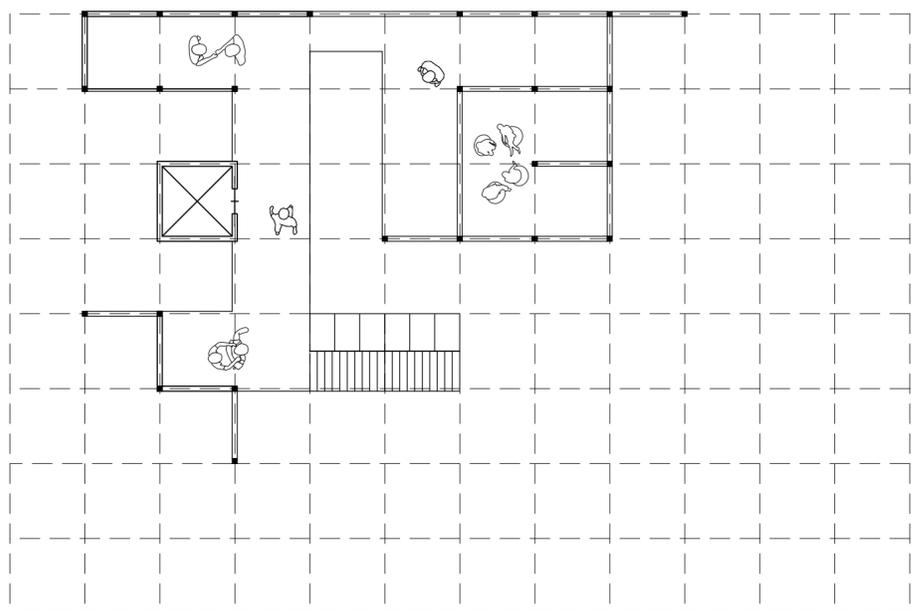
## LAYOUT



1階平面図 (1/200)



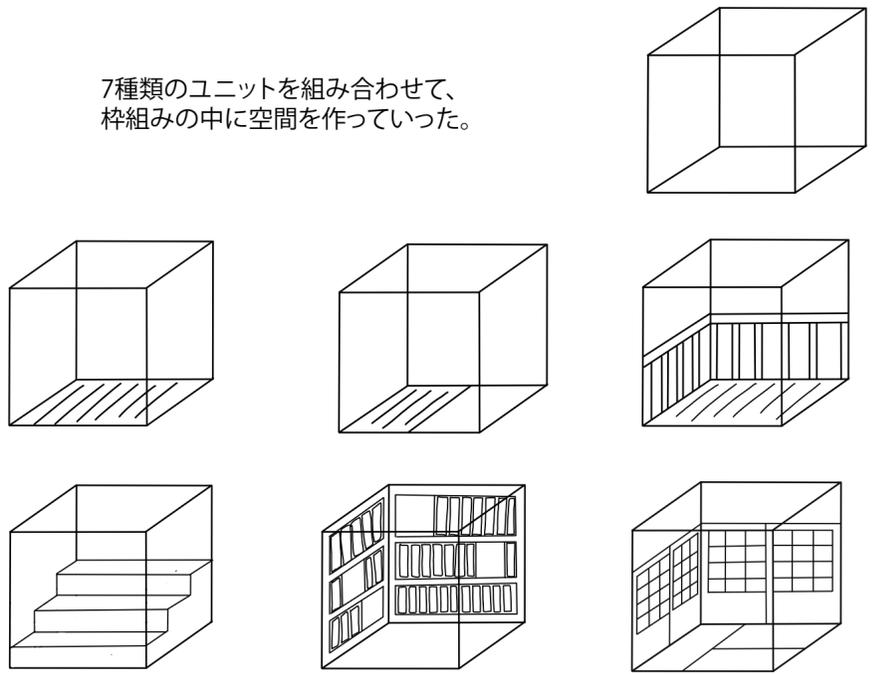
2階平面図 (1/200)



3階平面図 (1/200)

## SPACE

7種類のユニットを組み合わせて、  
枠組みの中に空間を作っていた。



## MODEL PHOTO



足をのばしてくつろげる和の空間  
子どもからお年寄りまで幅広い世代の交流の場



上下階で視線の抜ける開けた空間  
どこにいても人の存在を感じることができる。



シンボルツリーを囲う回廊  
ひとりひとりが自由に過ごせる憩いの空間

